

# 生命・環境系部会第3回年次大会・特別講演会

—公益社団法人日本技術士会中部本部 生命・環境系部会—



令和5年度に新たに開設された部会です。対象は、上下水道、衛生工学、生物工学、環境部門の会員ですが、他の部門の方も歓迎します。ぜひおいでください！

日本技術士会中部本部 生命・環境系部会では、下記の通り第3回年次大会・特別講演会を開催いたします。特別講演は、国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構の殷 熙洙(ウン・ヒースー)氏による「永久の化学物質であるPFASに対して我らは何ができるのか」です。本講演では、テフロン発見に端を発し、広く利用されてきた有機フッ素化合物の負の影響が明らかになってきた現状を解説していただきます。特にPFASに焦点を当て、その特性、環境中での挙動、人体への影響といった基本事項から、問題点、そして今後の人類がPFASとどう共存すべきかという課題について議論します。この貴重な機会に奮ってご参加ください。

## <プログラム>

13:00 受付開始 13:40 Zoom 配信接続開始

### (1)14:00~14:40 年次大会

- ①開会挨拶 日本技術士会中部本部生命・環境系部会会長 篠原秀之
- ②議案審議  
幹事等体制、会則案・運営指針案、2025年度会計方針案・予算案、活動計画案
- ③その他連絡事項
- ④閉会挨拶 日本技術士会中部本部生命・環境系部会副会長 石垣治久

### (2)14:50~15:00 特別講演 プロローグ

「PFASとは何か？」

(株)環境総合リサーチ 中部事業所 技術サービス部

部長 細川 恵子

### 15:00~16:30 特別講演

「永久の化学物質であるPFASに対して我らは何ができるのか」

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 基盤技術研究本部

高度分析研究センター PFAS Task Force Team (PFAS TFT)

理学博士、主席研究員 殷 熙洙(ウン・ヒースー)

## 記

日時:令和7年5月17日(土)14:00 ~ 16:30

会場:中部電力 東桜会館

東山線「新栄町」駅1番出口より徒歩5分

桜通線「高岳」駅3番出口より徒歩5分

<https://www.higashisakura-kaikan.jp/access/>

Webによる参加も可能です。

会費:会員 1,000 円、

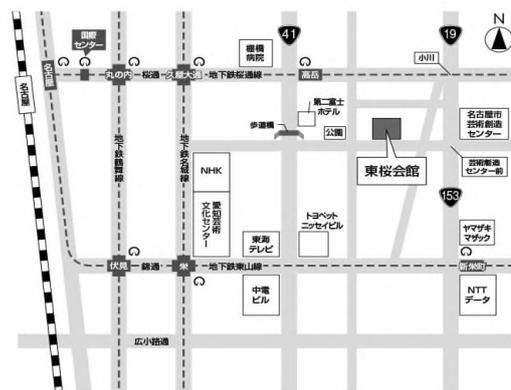
非会員 2,000 円(非会員の方は会場参加のみ)

懇親会:別途 5,000 円(旨いもの台所南風 新栄菜店

名古屋市中区葵 1-27-37(地下鉄新栄町駅から徒歩2分)

参加希望者は「主催者への連絡事項」の欄に懇親会参加の有無をご記入ください。

締切:5月15日(木)必着



会員の方のお申し込みは、下記の技術士 CPD 行事申込一覧(会員)URL からお願いします。

申込期限:5月15日(木)

<https://www.engineer.or.jp/kaiin/password/cpdevent/cpdeventlist.php>

非会員の方は、下記の URL からお申し込みをお願いします。申込期限:5月15日(木)

<https://www.engineer.or.jp/ippan/dmsw0211.php>

お申し込みの方に、後日講演会の参加方法のご案内と招待メールをお送りします。

お問い合わせ:lily.tksuzuki@gmail.com 中部本部生命・環境系部会 鈴木孝昌